

月刊 グラフィックサービス

No.876
2024 11



平成会と大阪プロレスの皆さん

■ 巻頭企画 SPACE-21 全国協議会大阪大会盛況に 100名超の参加で健康な身体づくり学ぶ



■ 巻頭言 全国の皆様へご挨拶

——九州地方協議会 会長 / 鹿児島県支部長 / (有)アート印刷 土 慶一郎

■ 特別企画
ジャグラショートカットのご紹介
生産性向上委員会
「アナログ工程管理」を無くす社長の働き方改革

■ 連載
知ってるあなたはジャグラ通 その九

■ NEWSとお知らせ
ジャグラ作品展募集
新年名刺広告大募集
第60年度・第4回理事会 議事録

CONTENTS

■ 巻頭言

1 全国の皆様へご挨拶

九州地方協議会 会長/鹿児島県支部長/有アート印刷 土 慶一郎

■ 巻頭企画

2 SPACE-21

全国協議会大阪大会盛況に
100名超の参加で健康な身体づくり学ぶ

■ 特別企画

4 ジャグラショートカットのご紹介

24 生産性向上委員会

「アナログ工程管理」を無くす社長の働き方改革

■ 連載

18 知ってるあなたはジャグラ通 その九

■ NEWSとお知らせ

6 ジャグラ作品展募集

8 新年名刺広告大募集

10 第60年度・第4回理事会 議事録

■ NEWSとお知らせ

9 ジャグラショートカット開講日カレンダー

11 ショーワ ユーザー会SHOWA会総会を開く

20 ジャグラBBホットニュース

21 JFPI REPORT ダイジェスト版

22 JAGAT 印刷白書2024を発刊

28 業界の動き

ジャグラ 東京・文京支部 健康を考える会

東京・文京支部 顧問・相談役会

17 雑学コラム②

29 事務局日誌と今後の予定

12 富士フィルムグラフィックソリューションズ(株)

13 ホリゾン・ジャパン(株)

14 東京リスマチック(株)

15 (株)ショーワ

16 (株)モトヤ

17 JaGra グループ保険

表4 リョービMHI グラフィックテクノロジー(株)

月刊グラフィックサービス 発行趣意

月刊『グラフィックサービス』は、一般社団法人日本グラフィックサービス工業会会員、関係諸団体およびすべてのステークホルダーの皆様へ、自社の質的向上に役立ち、知恵と勇気を分かち合うことを目指し発行するものです。

本会の存在意義である人間交流スペースを構築し、社会の多様な要請にタイムリーに対応しつつ、共通の経営課題を持つ会員をネットワーク化し、その交流を積極的に支援するとともに小さいことでも有利となる経営施策も発信する情報ターミナルとなることを理想とします。

またその情報発信手段は誌面にとどまらず、環境に応じて多様な発信方法を検討、遂行することを責務とします。

【概要】

発行回数 月1回/年間12回

購読料 ジャグラ会員は無償(会費に含む)

・希望企業、団体への有償配布

配布方法 ・全会員へ直接郵送

・ジャグラホームページからのダウンロード

本誌へのご意見・ご要望・記事提供は下記宛お寄せください

Eメール edit@jagra.or.jp 電話 **03-3667-2271** ファクス **03-3661-9006**

お手紙 東京都中央区日本橋小伝馬町7-16 〒103-0001 (一社)日本グラフィックサービス工業会 宛

全国の皆様へご挨拶

九州地方協議会 会長 / 鹿児島県支部長 / 有アート印刷 **土 慶一郎**



2024年5月の県支部総会で鹿児島県支部長を拝命しました有限会社アート印刷の土慶一郎と申します。まずは私の経歴から書かせていただきます。

名前の呼び方は土(ツチ)慶一郎(ケイイチロウ)です。大変珍しい名字ですので、覚えやすく忘れにくいし、お会いした方には見た目とインパクトのニコイチで一発で印象に残るかと思えます。

中学校までは鹿児島市内で普通の学生生活を送っていましたが、何を思ったか若気の至りと言いましょか、親元を離れて県外で高校生活を送りたくなり、親戚から紹介された広島県の山奥にあるミッション系の全寮制高校に進学しました。そこでの経験が今の人格形成の基礎になっていると言っても過言ではありません。

年号は昭和から平成になり、浪人するために上京し代々木ゼミナールに通いましたが、バブル後期の東京での生活は楽しく、大学進学を諦めそのまま7年間色んなアルバイトで生活することになります。

1995年1月に阪神・淡路大震災、3月に地下鉄サリン事件があり、親から「24歳にもなってこのままアルバイトでどうするの、鹿児島に帰ってきて会社を継いではどうか。」という連絡で腹をくくり都落ちすることにしました。ただWindows95が発売され、印刷業界もDTPへ本格以降するタイミングだったため今考えればいい時期だったのかもしれませんが。

5年ほどMacで入力・編集・デザインをしながら30歳を迎えた頃に代表を引き継ぎ、あっという間に20数年、代表者兼Macオペレーターとしてページ物を主力になんとか5名の社員と共に生き残っています。

支部長を拝命した鹿児島県支部は現会員が5社で、会員数こそ最盛期からすれば寂しいですが、新年会・お花見・暑気払い・忘年会でコミュニケーションをとり勉強会も開催して研鑽を積んでいますし、5社とも

そのままSPACE-21のメンバーでもありますので、ここ数年はSPACE-21の活動も積極的に参加しています。

絶賛会員拡大を目指して、先日開催した勉強会では、テーマが生成AIだったこともあり印刷会社だけでなくデザイナーや多方面にお声かけしたところ参加者も多く、微かな糸口が見えたところです。

そして、県支部長を拝命したことに伴い九州地方協議会会長にも就任しました。

九地協は福岡・大分・熊本・宮崎・鹿児島で構成されており、総会を九州機材展に併せて6月に福岡で、幹事会・忘年会を12月に大分で開催することがここ数年の恒例となっております。

長年の課題であるジャグラ空白県へのアプローチ方法や会員拡大について、九地協の総会・幹事会でも議題に上がります。

特に最近メディアで話題にのぼっているJR長崎駅前の再開発は観光・プロスポーツ会場など地方の生き残るヒントがありそうなので、是非ジャグラのイベントを長崎県で開きたいものです。

先ほど書きましたが、12月には大分で忘年会、そして2025年2月8日(土)には鹿児島でSPACE-21全国キャラバンを開催し、プリントネット(株)の工場見学を計画しております。

是非、九州へ温泉に入り、美味しいものを食べに来てください!



SPACE-21

全国協議会大阪大会盛況に 100名超の参加で健康な身体づくり学ぶ

SPACE-21 は 10月5日、大阪市中央区のマイドームおおさかで第32回全国協議会大阪大会を開催しました。今回の全国協議会は大阪平成会が主管し、「プロアスリートに健康・身体づくりを学ぼう!」をテーマに、大阪プロレス株式会社の大林賢将社長による講演と、大阪プロレスによるストレッチ指導が行われました。また、懇親会では会場に設営されたリングで場外乱闘有りのタッグマッチなどが行われ、プロレスラーによる本格的な試合に会場が大いに盛り上がりました。

会の冒頭、全国協議会大阪大会の田治宏敬運営委員長の開会の辞に続き、SPACE-21の小澤孝一郎代表幹事が主催者挨拶で、来賓としてジャグラの岡本泰会長、全日本印刷工業組合連合会・全国青年印刷人協議会の西岡天芳議長、全国印刷緑友会の清水善幸氏（会長代理）がそれぞれ祝辞を述べました。

懇親会後には、来年の全国協議会茨城大会とジャグラ文化典東京大会のPRが行われ、大阪大会の青木英城実行委員長の挨拶で閉会しました。



クリエイターとオペレーターの短期育成！ 最短半日 ジャグラショートカットのご紹介

ジャグラ DTP スクールから "ジャグラショートカット" へ名称変更、Web、動画制作、Canva 等をカリキュラムに加えて印刷ビジネスの変化に対応

プリプレス部門の人材育成・技術向上を目指して運営してきたジャグラ DTP スクールが、2024 年 4 月から「ジャグラショートカット」に名称を変更しました。

ジャグラでは印刷業界のデジタル化の黎明期に、いち早く DTP スクールの運営を開始し、業界の DTP 技術の浸透と向上に努めてきました。この間、DTP アプリケーションはバージョンアップを繰り返し、プリプレスの質と生産性を向上させてきましたが、社会全般に渡るデジタル化の浸透に伴って、印刷業を取り巻く市場ニーズは大きく変わりました。インターネットの広がりや高速化は、ホームページの爆発的な普及をもたらしました。今やホームページを持つ会社は 90% を超え、ビジネスで電子メールを使わない日はありません。ネットショッピングの利用率も 70% を超えています。こうした市場の変化の中で、ジャグラ DTP スクールの講座もホームページ制作や動画制作、クラウド型デザイン制作アプリの Canva などを加えて多様化するニーズに対応し、やがて「DTP スクール」という名称と実際に扱う講座内容との間にギャップが生じるようになりまし。ジャグラショートカットへの名称変更は、このような変化に伴うものです。

JS 最短半日でデジタル技術が学べる
ジャグラショートカット

時間を "ショートカット" して
クリエイターの短期育成を目指すスクールへ

ジャグラショートカットでは、ジャグラ本部にある常設スクール以外に、さまざまな業種の企業向けにオーダーメイド研修を提供しています。たとえば、研修対象者が新入社員であれば、DTP の基礎知識や業務で使用するアプリケーションの基本操作をメインに指導し、現場経験豊かなスタッフ向けであれば、現場で起きた問題や課題を解決する方法など、各会社の要望を聞き取り実情に合わせたカリキュラムを提案・実施しています。

ジャグラショートカットの "ショートカット" とは、こうした課題解決型の研修により無駄を省き、時間をショートカットして短時間で現場作業で役立つスペシャリスト教育を実現するという意味があります。また、アプリケーション操作を簡略化する「ショートカット・コマンド」になぞらえ、作業時間の短縮につながる実践的な研修を提供するというメッセージも込められています。

Web 研修&出張研修の活用で生産性向上！

東京のジャグラ本部にある常設スクールは、1 日～2 日で完結する短期講座で構成されているため、気軽に希望のカリキュラムを選んで受講することができますが、東京圏以外のジャグラ会員のみなさまには往復時間や交通費等がかかるため、使い勝手よくありません。

そこで提案したいのが、Web 研修と出張研修です。いずれも会社ごとの状況や事情に応じてオーダーメイドで研修内容を組むことができ、DTP 研修はもとより、Web 制作や動画撮影・編集に関する研修も可能です。自社で研修を実施することにより、スタッフを出張させる必要がないため、時間効率がよく製造部門の作業への影響を最小限に留めることができます。ジャグラ会員からの研修のご依頼については特別料金で対応しますので、ぜひスタッフ研修にジャグラショートカットをご活用ください。



▲ 講師派遣による出張研修は日本全国対応可能です



ジャグラ会員は特別割引料金でジャグラショートカットの常設講座を受講いただけます！

ジャグラショートカットは、ジャグラの収益事業の一環として会員内外問わず営業活動を展開していますが、本来はジャグラ会員のみなさまに向けて印刷業に役立つ研修サービスを提供することを目的に設立されました。この目的を忘れないよう、ジャグラショートカットではジャグラ会員割引を実施しています。

みなさまの積極的なご利用をお待ちしています。

【ジャグラ会員割引】

● 講座 1 日間につき
本体価格より 3,000 円（半日講座は 1,500 円）割引。

【例】

◆ Illustrator ベーシックトレーニング（1 日間）

本体価格 19,000 円
→ジャグラ会員価格 **16,000 円**（税別）

◆ Photoshop 実務必須テクニック（2 日間）

本体価格 38,000 円
→ジャグラ会員価格 **32,000 円**（税別）



▲ 2024 年 4 月に常設スクールの拡張工事を行い、1 名 1 機のレイアウトに変更

【ジャグラショートカット常設講座ラインナップ】

● DTP 講座

講座名	日数	ジャグラ会員価格 (税別)
DTP入門	1 日間	16,000円
Illustratorベーシックトレーニング	1 日間	16,000円
Illustrator実務必須テクニック	1 日間	16,000円
Illustrator実践講座～作図・描画編	1 日間	16,000円
Illustrator実践講座～文字組み・レイアウト編	1 日間	16,000円
Photoshopベーシックトレーニング	1 日間	16,000円
Photoshop実務必須テクニック	2 日間	32,000円
InDesignベーシックトレーニング	1 日間	16,000円
InDesign実務必須テクニック	2 日間	32,000円
Lightroom ベーシックトレーニング	1 日間	16,000円
Acrobatベーシックトレーニング	半日間	10,500円

● Web 講座

講座名	日数	ジャグラ会員価格 (税別)
HTML+CSS入門	1 日間	16,000円
HTML+CSS実務必須テクニック	1 日間	17,000円
Canvaデザイン入門 (バナー作成編)	半日間	8,500円
Canvaデザイン応用 (チラシ作成編)	半日間	8,500円

● ビデオ講座

講座名	日数	ジャグラ会員価格 (税別)
ゼロから学ぶ映像制作実習講座	1 日間	20,000円
Premiere Proベーシックトレーニング	1 日間	27,000円
Premiere Proステップアップ講座	1 日間	27,000円
After Effectsベーシックトレーニング	1 日間	28,000円
DaVinci Resolveベーシックトレーニング	1 日間	29,000円



今月号に同封されたチラシは、ジャグラ会員のみなさまに向けたご案内です。

このチラシのほかにみなさまのお客さまに向けたチラシも制作しています。デザイン事務所や広告代理店さまなど、お客様サイドで DTP 制作や動画編集などをなさっている事業所にジャグラショートカットをご紹介します。

◆ ジャグラショートカット Web ページ
<https://www.jagra.or.jp/school/>

◆ ジャグラショートカットに関するお問い合わせ先
ジャグラ本部 電話: 03-3667-2271
事務局 e-mail: support@jagra.or.jp

2025年はジャグラ創立70周年

今年も応募してね!



ジャグラ作品展 募集しています

デジタルコンテンツも大歓迎!

出版部門

宣伝部門

業務用印刷部門

開発・開拓部門

4部門



♡ 応募期間 ♡

2024年12月1日 [Sun] ~ 2025年3月31日 [Mon]
[作品は2024年に作られたものに限りま]

昨年は600点以上の応募をいただきました。
今年もぜひチャレンジしてください!

↑過去の受賞作品はこちら

狙え!!!



優秀作品には大臣賞を授与
作品展で自社アピール!
「ジャグラ作品展」とは
グラフィックサービス業の技術力向上や
マーケットへのアピールを目的とするもので
ジャグラの前身である日本軽印刷工業会が
社団法人を設立した1966年より
開催されている歴史あるコンクールです。
表彰式は文化典東京大会で!

大臣賞受賞4作品に
賞金3万円が
授与されます

開催要項

- 審査対象**
作品は2024年中に完成したものに限りま
(2024年1月1日~12月31日までの作品)
- 審査方法**
全三回の審査会にて審査基準に基づき採点し、
順位を決定
- 応募方法**
・応募作品に申込書を添えて、本部までご送付ください
・申込書はジャグラHPよりダウンロードできます
・原則、作品の返却は行っていません



ジャグラ作品展出品申込書

No.

事務局記入欄

申込日 年 月 日

会社名		担当者	
住所		支部	
E-mail		電話/FAX	

発注者に出品の了解を得て、または受賞後了承を得る予定の作品を申し込みます。AIが作成した作品ではありません。
チェックをお願いします

事務局キリトリ線

作品名
(記入必須)

No.

事務局記入欄

希望する部門にチェックしてください(希望にそえない場合もあります)

- 出版部門** いわゆる出版物と言われる物
単行本、文芸書、教科書、学術参考書、専門書、法規集、写真集、雑誌、ハンドブック、自費出版、定期刊行物、複製版など
- 宣伝部門** 宣伝的要素の強い印刷物で、主としてカラー印刷物や凝った印刷物、デジタルコンテンツ
カタログ、ポスター、ダイレクトメール、リーフレット、チラシ、POP、パンフレット、カレンダー、PR誌、各種案内書、HPなど
- 業務用印刷物部門** 本業界が主流としてきた印刷物。また、商業印刷物のうち、モノクロ印刷物も含む
研究報告書、文集、記念誌、機関誌、便覧、手引書、名簿、会議資料、大会等資料、会報、年報、リスト、パーソナルユース(年賀状、レターヘッド、ハガキ、名刺)など
- 開発・開拓部門** 拡印刷を目指す技術・開発・手法、営業要素が強い作品・サービスなど
新商品、新機器・新手法・新技法による作品、販促成功例、活路開拓・需要拡大商品、未来ビジネスへの足掛かり商品、自社企画による印刷物、印刷物以外の商品、間接的に生産された印刷物、デジタルコンテンツ、LINEスタンプ、ソフト・サービスCD-ROM等のマルチメディア

特に評価して欲しい項目にチェックしてください(複数選択可能)

- 企画・編集への参画** 製作物の企画構成・取材・執筆・編集・校正などへの参画
- 設計・提案** 表紙・本文のデザイン・書体・用紙・加工、素材等の提案
- 文字組版** 難易度が高い・禁則ルール等
- 完成度** 印刷や造本、製作物の仕上がり
- 後加工・付加価値** 特殊加工・特殊印刷等
- 開発・開拓** 新商品開発・新規開発手法・開拓の視点・狙い等
- 顧客開拓、創注** 企画提案から顧客開拓、創注に結びついた
- 課題解決** お客様の課題解決に結びついた
- マーケティング・効果測定** マーケティング・効果測定・デジタル技術の活用
- 社会性** CSR・SDGs・持続可能な社会貢献等
- その他** ()

■ アピールポイント(自由にご記入下さい)【任意】

本誌1月号 **新年名刺広告大募集** 申込締切12.9日

ジャグラの機関誌『グラフィックサービス』では、1月号誌上において恒例の新年名刺広告を実施します。
 なお、地協・支部よりの出稿につきましては、掲載料金が割引になりますので、ぜひご利用ください。

◎掲載料金

1コマ/縦組 60×42ミリ ¥ 8,000 (税込¥ 8,800) → 支部・地協 ¥ 5,000 (税込¥ 5,500)
 2コマ/横組 60×87ミリ ¥ 13,000 (税込¥ 14,300) → 支部・地協 ¥ 10,000 (税込¥ 11,000)

◎申込方法 本紙に必要事項をご記入の上、下記宛にファックス (または郵送) してください。

代表取締役社長 日本太郎 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町7-16 ニッケイビル7階 TEL 03 (3667) 2271 FAX 03 (3661) 9006	標準パターン見本 グラフィックサービス(株) 代表取締役社長 日本太郎 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町7-16 ニッケイビル7階 TEL 03 (3667) 2271 FAX 03 (3661) 9006
--	---

「グラフィックサービス」新春名刺広告申込書

申込日 2024年 月 日

フリガナ	フリガナ	
社名	担当者名	
住所	〒	
Tel	Fax	E-mail
体裁	<input type="checkbox"/> 1コマ <input type="checkbox"/> 前年通り (既出稿者) ◀修正のある場合は前回版下に赤字を入れ、貼付してください <input type="checkbox"/> 2コマ <input type="checkbox"/> 標準パターンでOK (新規出稿) ◀新規申込みの場合は、下記枠内に原稿をご記入ください <input type="checkbox"/> 版下データ支給 (独自デザイン) ◀本申込書とデータをメール添付にてお送りください	

広告原稿はこちらにご記入ください

上記、標準パターンで申し込む場合は、右枠内に原稿をご記入ください。

連名、本店/支店、Web、ロゴ使用等、独自デザインをご希望の場合、完全版下データをご支給ください。(PDFデータでお願いします)

社名	_____
肩書き・氏名	_____
住所	〒 _____
TEL	_____
FAX	_____

【申込先】 一般社団法人 日本グラフィックサービス工業会 名刺広告係 (古田)

〒 103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町7-16 tel.03-3667-2271 fax.03-3661-9006

※版下データはメール添付にて r_furuta@jagra.or.jp 宛にお送りください



最短半日でデジタル技術が学べる

ジャグラショートカット 開講日カレンダー

日程	カテゴリ	講座名	難易度	ジャグラ会員受講料 (税別)
11月01日(金)	DTP	Acrobat Pro DC PDFフォームの基本	基本	13,500円 (通常15,000円)
11月05日(火)	DTP	Illustrator実務必須テクニック	基本	16,000円 (通常19,000円)
11月06日(水)	DTP	Photoshop実務必須テクニック	応用	32,000円 (通常38,000円)
11月07日(木)				
11月11日(月)	Video	ゼロから学ぶ映像制作実習講座	基本	17,000円 (通常20,000円)
11月12日(火)	DTP	InDesign実務必須テクニック	応用	32,000円 (通常38,000円)
11月13日(水)				
11月14日(木)	Video	Premiere Proベーシックトレーニング	基本	27,000円 (通常30,000円)
11月15日(金)	DTP	Illustratorベーシックトレーニング	基本	16,000円 (通常19,000円)
11月20日(水)	DTP	DTP入門	基本	16,000円 (通常19,000円)
11月21日(木)	DTP	Illustrator実践講座～作図・描画編	応用	16,000円 (通常19,000円)
11月22日(金)	Web	Illustrator実践講座～文字組み・レイアウト編	応用	16,000円 (通常19,000円)
11月25日(月)	DTP	Canva入門バナー作成編	基本	8,500円 (通常10,000円)
11月26日(火)	DTP	Photoshopベーシックトレーニング	基本	16,000円 (通常19,000円)
11月27日(水)	Web	HTML+CSS入門	基本	16,000円 (通常19,000円)
11月28日(木)	DTP	Photoshop実務必須テクニック	応用	32,000円 (通常38,000円)
11月29日(金)				
12月02日(月)	Video	Davinci Resolveベーシックトレーニング	基本	29,000円 (通常32,000円)
12月03日(火)	DTP	Illustratorベーシックトレーニング	基本	16,000円 (通常19,000円)
12月04日(水)	DTP	Acrobatベーシックトレーニング	基本	10,500円 (通常12,000円)
12月09日(月)	DTP	Lightroomベーシックトレーニング	基本	17,000円 (通常20,000円)
12月10日(火)	Web	Canva応用チラシ作成編	応用	8,500円 (通常10,000円)
12月11日(水)	DTP	InDesignベーシックトレーニング	基本	16,000円 (通常19,000円)
12月16日(月)	Video	After Effectsベーシックトレーニング	応用	28,000円 (通常31,000円)
12月17日(火)	Web	HTML+CSS実務必須テクニック	応用	17,000円 (通常20,000円)
12月18日(水)	DTP	Illustrator実務必須テクニック	基本	16,000円 (通常19,000円)
12月19日(木)	DTP	InDesign実務必須テクニック	応用	32,000円 (通常38,000円)
12月20日(金)				
12月23日(月)	Video	Premiere Proベーシックトレーニング	基本	27,000円 (通常30,000円)

※ジャグラ会員は講座1日間に付き本体価格より3,000円 (半日講座は1,500円) 割引

**スクール
名称変更の
ご案内**

JaGraスクールは、2024年4月より「ジャグラショートカット」という新名称で再スタートしました!

"最短半日でデジタル技術が学べる" をキャッチフレーズに、今後も実務にすぐ役立つ短期講座を提供してまいります。

講座内容詳細や受講方法はジャグラショートカットのウェブサイトをご確認ください。

URL <https://www.jagra.or.jp/school/>



第 60 年度・第 4 回理事会 議事録

ジャグらは 2024 年 9 月 11 日、東京都中央区のニッケイビルならびに Zoom で、第 4 回理事会を開催しました。以下、理事会議事録抄録をご報告します。

第一号議案 役員への派遣・スケジュールに関する件

省略（巻末スケジュールをご参照ください）

《検討の経緯》

議場に質問・意見を諮ったところ、発言はなく満場一致で承認した。

田中専務理事より、各地新年会の開催予定確認を行ったところ、下記日程の報告があった。

	月日	会場
○岩手県支部	1月17日	アートホテル
○東京都支部	1月20日	東天紅
○神奈川県支部	1月24日	ロイヤルホール、菜香新館
○大阪府支部	1月15日	ウェスティンホテル
○福岡県支部	1月 7日	八仙閣
○愛知県支部	1月27日	ミライエ
○北海道支部(合同)	1月 8日	グランドホテル
○山形県支部(合同)	1月10日	メトロポリタン

第二号議案 文化典開催地の件（承認事項）

文化典の開催地について、下記の通り決定した。

- ・ 2025 年 東京地協 東京（ジャグら 70 周年）
- ・ 2026 年 近畿地協 大阪
- ・ 2027 年 北陸地協
- ・ 2028 年 北海道地協

《検討の経緯》

議場に質問・意見を諮ったところ、下記報告があった。他に発言はなく満場一致で承認した。

○岡副会長：9月上旬に近畿地協幹事会があり、2026年ジャグら文化典大阪大会の体制として、地協会長：松下忠理事、2026年大阪大会運営委員長：小幡利之大阪府支部長、運営副委員長：岡達也副会長、実行委員長：木原庸裕氏に決定した。

○黒沢理事：2027年の北陸地協文化典については、新潟

での開催で調整中である。

○渡辺理事：2028年の北海道地協文化典については、これから調整する。

第三号議案 全国協議会に関する件（承認事項）

きたる 11 月 8 日に KFC ホールにおいて全国協議会を開催する。実施内容、スケジュールについて提案した。

《検討の経緯》

議場に質問・意見を諮ったところ、スケジュールについては別紙の内容にて満場一致で承認した。

内容については下記の方向性で進めることとなった。

1. サステナブル委員会の企画で、「サステナブルなスモールビジネス」をテーマに、中央印刷株式会社（山形県支部）と株式会社みやもと（栃木県支部）の事例発表を行い、その後 2 社の事例についてディスカッションを実施する。
2. ディスカッションのグループは 7 グループとし、メンバー構成は地域に偏りがないよう割り振る。
3. ディスカッションのグループリーダーは、原田副会長、尾形副会長、神山副会長、岡副会長、森副会長、中村理事、戸来理事の 7 名に決定。
4. 中央印刷の事例について議論するグループと、みやもとの事例について議論するグループに分けるが、時間があれば 2 社両方の事例について議論してもらう。
5. 2 日目のジャグらコンパス発表では、テストユーザーの事例と今後のリリース予定について説明。
6. 2 日目の MIS 研究委員会発表では、page2025 でリリースするツールについて説明。生産性向上委員会として宮崎真委員長が登壇。
7. 2 日目の委員会 PR タイムでは、作品展委員会、DTP 教室運営委員会が発表。
8. 地協報告は書面報告とする。

第四号議案 新入会員承認に関する件

4 月 1 日から 7 月 31 日までの下記新入会員について承認した。

- 4/16 秋 田 (株)全農ビジネスサポート 秋田支店
- 4/15 広 島 (株)ideal
- 5/ 8 千代田 望月印刷(株)
- 6/11 山 梨 (株)エスケーツー
- 6/26 神奈川 UEBA PAPER WORKS(株)
- 6/ 1 秋 田 (株)仙北印刷所
- 7/16 秋 田 (株)アイ・クリエイト
- 7/12 文 京 (株)ARATA

《検討の経緯》

議場に質問・意見を諮ったところ、発言はなく満場一致で承認した。

第五号議案 その他に関する件

1. 委員長会議の報告

○ジャグらコンテスト委員会

笹岡理事：ジャグラテストの受験者を募集中だが、申し込みが伸び悩んでいる。9 月 13 日申し込み締め切りなので、ぜひ申し込んでいただきたい。PR 不足を痛感しているため、今後の課題として検討していきたい。

○SPACE-21

小澤理事、田中専務理事：10 月 5 日に大阪大会を開催するが、目標参加者数 100 名のところ、締め切り 2 日前の現在 35 名の申し込みとなっている。親会からも参加者を出せるよう協力していただきたい。

2. 能登地震義援金について

黒沢理事より、別紙精算書のとおり、義援金を 3 社に分配した。分配にあたっては、被害状況を大中小に分け、金

額を決定した。皆様の温かいご支援に心から感謝するとの報告があった。

3. 自費出版文化賞について

田中専務理事より、9 月 5 日に自費出版文化賞最終選考会が開催され、大賞には、金武湾闘争史編集刊行委員会（沖縄県那覇市）の『海と大地と共同の力 反 CTS 金武湾闘争史』が選出されたとの報告があった。

4. その他質疑応答

○土理事：鹿児島で先日大きな地震、台風があったが、地協会員に大きな被害はなかった。

○田中専務理事：メーカー各社より資材値上げの情報が寄せられていたらお知らせいただきたい。また、日印産連のパートナーシップ宣言への登録をお願いしたい。

○岡本会長：富士フィルムより、フィルムが製造中止になると聞いている。ジャグら会員で置き置き等必要な場合は対応すると言われているが、ジャグらとして要望書を出す必要はないか？

○黒沢理事：地協活動支援金を勉強会等のみでなく、飲食費に使用できるようにしてもらえないか？

○伊東理事：地協活動支援金支出の目的は、地協の活動を活性化させることにあるため、支援金の用途については細かく申請には計画書の提出、終了後には決算書の提出が必要だが、実際にかかった経費の見積書や領収書の提出は求めているため、まずは申請してみたい。

○後藤副会長：田中専務理事からの依頼で、ジャグら本部倉庫に保管されている謄写版のコレクションの整理を進めている。

| お | 知 | ら | せ |

ショーワ

ユーザー会 SHOWA 会総会を開く 元プロ野球選手・岩村氏の講演会も

株式会社ショーワのユーザー会 SHOWA 会の第 42 回総会が、10 月 18 日 16 時から、東京千代田区のホテルメトロポリタンエドモントで開催されました。

約 120 名が出席した総会では冒頭に、SHOWA 会の米原正信会長（株)勝美印刷）が挨拶したあと、議事に入り原案通り議案を承認しました。

総会後は引き続き記念講演会が開催され、元プロ野球ヤクルトスワローズ選手、元メジャーリーガーで現在、ベースボール・チャレンジ・リーグ「福島レッドホープス」の代表取締役兼監督を務める、岩村明憲氏が講演しました。

総会・懇親会後は 150 名の出席で懇親会を開催し、交流を深めました。



挨拶する米原会長



講演する岩村氏

Revoria™

Revoria™ (レヴォリア)は

富士フイルムビジネスイノベーションによる
プロダクション・プリンティング・ソリューションの
ブランドです。

Revoria Press™ —— 乾式トナー方式プロダクション・プリンター

Revoria Flow™ —— プリントサーバー

Revoria One™ —— 印刷ワークフロー関連ソフトウェア

プリンティングビジネス全域にかかわる
この3領域の製品を連動させながら
グローバルにサービスを展開していきます。

わたしたち富士フイルムビジネスイノベーションは、
皆様と共にプリントビジネスの可能性を広げ、
富士フイルムグループの一員として
真に価値ある製品やサービスの創出に貢献します。



FUJIFILM

富士フイルム ビジネス イノベーション株式会社
〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-3
TEL:03-6271-5111 (代表)
<http://fujifilm.com/fb>

富士フイルムグラフィックソリューションズ株式会社
〒106-0031 東京都港区西麻布2-26-30 富士フイルム西麻布ビル
TEL:03-6419-0300 (代表)
<https://www.fujifilm.com/ffgs/ja>

FUJIFILM、および FUJIFILM ロゴは、富士フイルム株式会社の登録商標または商標です。
Revoria、Revoria ロゴ、Revoria Press、Revoria Flow、および Revoria One は
富士フイルムビジネスイノベーション株式会社の登録商標または商標です。

Horizon
Change the focus

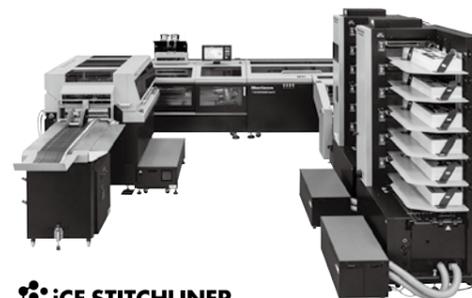
Connected をキーワードに製本工程の自動化を実現します。

iCE Series は、お客様へさらなる高付加価値を提供することを目指した次世代型商品群です。
ユーザーフレンドリーなインターフェースで作業性を向上させ、安定した生産性と自動化を高次元で追求しています。
さらに、ワークフローシステム「iCE LiNK」との連携により、先進的な作業環境を構築できます。

ペラ丁合鞍掛け中綴じ製本システム
iCE STITCHLINER Mark IV

自動化と製本品質の向上を追求

多品種少量生産に対応するために、全自動化することでセット替えの時間を極限まで短縮しました。筋入れ機構や突き揃え機構、折り部、針金の長さ調整、断裁前の位置調整など、各工程における高精度な調整と加工技術で高品質な製本を実現します。



iCE STITCHLINER

無線綴じ機
iCE BINDER BQ-300

使いやすく進化した無線綴じ製本機

新世代 15 インチパネル HorizonXUI (ホリゾンクロスユーアイ) 初搭載。製本のノウハウと自動化技術を融合し、オペレーターの経験や能力に頼ることなく簡単に製本作業を行うことができます。



iCE BINDER

紙折機

iCE FOLDER AFV-566FKT / AFV-564FKT

生産性と折り品質が向上

ナイフ折り時の最適な給紙間隔をリアルタイムに計測演算し、最高の処理速度を引き出すなど、ナイフストップの脱着作業を含めた様々な設定を自動化し、幅広いアプリケーションに迅速に対応します。



iCE FOLDER

三方断裁機
iCE TRIMMER HT-300

高生産性と自動化を追求

一枚の断裁刃で天地、小口の三辺を断裁します。断裁前と断裁後の寸法をタッチパネルに入力することで設定が完了し、最高 300 サイクル / 時で高生産性を実現します。冊子厚さの自動測定や、断裁角度の微調整など、自動調整機能により、精度の高い仕上がりを実現します。



iCE TRIMMER

fb.me/Horizon.sns

ホリゾン・ジャパン株式会社 www.horizon.co.jp

本 社 〒101-0031 東京都千代田区東神田2-4-5 東神田堀商ビル5F TEL.03-3863-5361 (代) FAX.03-3863-5360
東 京 支 社 〒132-8562 東京都江戸川区松江5丁目10-9 TEL.03-3652-7631 (代) FAX.03-3652-8083
京 都 支 社 〒601-8206 京都府京都市南区久世大数町510 TEL.075-933-3060 (代) FAX.075-933-4025
福 岡 営 業 所 〒813-0034 福岡県福岡市東区多の津4-12-17 TEL.092-626-8111 (代) FAX.092-626-8112
仙台サービスセンター 〒984-0002 宮城県仙台市若林区卸町東1-7-31 TEL.022-782-2821 (代) FAX.022-782-3068

TOKYO QUALITY.

すべてのSPコミュニケーションに最良の品質を。



ユーザーサポート こそ商品

株式会社ショーワは、謄写版および付属品の販売と謄写印刷業の「昭和謄写堂」として、昭和3年に幅弓之助が創業しました。

創業者の幅弓之助は「良いものを売り、売ったものには責任を持つ事」に頑固なまでにこだわり続け、そのこだわりは創業から100年に向けて今なおショーワの社員一人一人にDNAとして脈々と受け継がれています。

長きに渡り、多くの取引先企業様より厚い信頼を寄せて頂けるのも、企業理念にもあります様にユーザーサポートという目に見えない、形のない「商品」だからこそ、付加価値を創造し続け、溢れる情報、市場状況を正確に分析・判断しうる知識とユーザーサイドで常に物事を考える「誠意」が評価して頂けているものと考えています。

今後も常に「ユーザーサポートこそ商品」の企業理念、創業者・幅弓之助の熱い志を胸に社員一同業務につとめていく所存です。

21世紀のグラフィックアーツを共に考えるショーワユーザー会

コラボレーション&リサーチ

ユーザー会で密に情報交換

SHOWA会

年間活動

- 研修会 ○工場見学 ○総会・幹事会
- 会報・メールマガジンの発行 ○有志グループ活動

問い合わせ、入会お申込みは事務局まで

SHOWA会事務局 TEL.03-3263-6141 FAX.03-3263-6149



株式会社

プリントメディアの総合商社

<http://www.showa-corp.jp/>

〒101-0065 東京都千代田区西神田 2丁目7番8号 TEL 03-3263-6141(代) FAX 03-3263-6149

東京リスマチック株式会社

なんでも相談窓口

プリントデスク ☎ 0120-269-132

平日(月~金) 9:00~17:00 E-mail: support@lithmatic.co.jp



Lithmatic

<http://www.lithmatic.net>

いろいろなコト は モトヤにご相談ください!!

MOTOYA



琴音 愛

※詳しくは…



皆様と共に歩み続けるモトヤは、
皆様のお困りごとを解決する
「コトウリ」のご提案を続けます。

そして、 SDGsのゴールの実現に 協力していきます。



— 2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」への取り組み —

印刷現場の環境改善を考える



ECO no MISTは、
お客様と共に「環境」と「価値」を考える
モトヤの資材ブランド。
消耗品による環境改善を実現します。

※詳しくは…



※詳しくは…
多くの人へ情報やイメージを伝えていく
美しく、効果的に。
社会への負荷も可能な限り抑制していく
サインシステムの枠を超えた、ルーファス。

人に、社会に、ルーファス



内照式ファブリックサイン

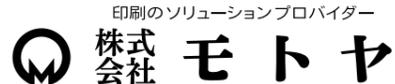
印刷業界の人材採用をお考えの企業様

◇社員紹介 ◇紹介予定派遣 ◇人材派遣 ◇業務委託などのご相談は…

モトヤ キャリアエージェント部

大阪 ☎(06)6358-9124 / 東京 ☎(03)3523-8719

人材派遣業 派 27-030254 / 人材紹介業 27-ユ-030174



印刷のソリューションプロバイダー
株式会社 **モトヤ**
大阪 〒530-0038 大阪市北区紅梅町 2-8 ☎(06)6358-9131(代)
東京 〒104-0032 東京都中央区八丁堀 4-5-5 ☎(03)3523-8711(代)
横浜・千葉・名古屋・京都・神戸・姫路・福岡

一般社団法人
日本グラフィックサービス工業会

JaGraグループ保険制度

災害保障特約付・災害割増特約付団体定期保険

- ◆ 割安な価格で充実の福利厚生
(例：30歳男性、1口327円/月)
- ◆ 70歳まで加入可能
- ◆ 死亡以外に事故による入院も保障
- ◆ 医師の診査不要、告知のみで申込



加入・お問い合わせはジャグラ事務局まで ☎ 03-3667-2271



雑学コラム⁽²³⁾ 野口聡の

47都道府県のお話 (その21：山口県)

ジャグラ会報をご覧の皆様、こん〇〇は。ジャグラ東京・東
ジャグラ文京支部のアクティブ・野口です。

まず先月の鹿児島県の記事について重大な誤植がありました。
大園玲さんの所属は「日向坂」ではなく「櫻坂」です。
このコラムを読んでいるかもしれないおひさまと Buddies の
皆様に謹んでお詫びいたします。本当にごめんなさい。

そして今月取り上げるのは山口県です。さて皆さんの山口県
のイメージと云ったら何でしょうか。ふぐ・壇ノ浦・幕末の志
士・松下村塾・萩…その辺でしょうか。今回も2つの事柄を取
り上げようと思います。ご存知の方がいらっしゃったらそれは
それで。

1：日本一長い私道の話。この話は映像等を観たことがある
方もいらっしゃるかも知れません。県内の美祢市と宇部市を結
ぶ「宇部伊佐専用道路」と云う名称の道路です。この場合の「宇
部」は地名もさることながら「宇部興産(現UBE三菱セメント)」
の事も指しています。要するにセメントの主材料の石灰石等を輸

送するためだけに宇部興産が敷いた全長約32キロメートルに
及び完全なる私道なのです。そこを走るのは専用のトラックで
このトラックがまた大きいものなんの。この道を守る専用だから
とにかく規格外なのです。多分インターネット上で画像・動画
が見つかると思いますが本当にかっこいいです。私道だから
実際に中には入れない、という事も無くして宇部・山陽小野田・
美祢の3市のふるさと納税の返礼品として工場見学ツアーが行
われるようですね。今年度はもう終了してしまったようなので
すが興味のある方は調べてみるといいかもです。

2：新山口駅の話

現在山口県内には山陽新幹線の駅が5駅(新岩国・徳山・新
山口・厚狭・新下関)存在しており、乗降客数と云う話で云う
と徳山と新山口が抜けて多いです。それぞれの駅に面白い話
はあるのですが、その中でも新山口駅はかつて小郡駅と呼ばれて
いたのを旧小郡町が山口市と合併して消滅した結果駅名も現在
の名前に変更されたのです。新幹線開業時に付けられていた駅
名を現行の名称に変更した初めてのケースなんだとか。東海道
山陽新幹線の駅の中で唯一市ではない自治体にあったので名称
変更したときは中々感慨深いものがありました。因みに中国自
動車道の小郡ICは名前が変更されなかった(多分元々山口IC
があるから)です(笑)

今回はここまでします。お付き合いいただきありがとうございます
ございました。では今月の問題です。

問題：日本の47都道府県のなかで現在唯一地元のテレビ局
(MXや千葉テレビみたいなやつ)が無いのはどこ？

(正解は29ページ)

非同族の社長さん、 次の社長を考えていますか？

出席者

- ◆ブラザー印刷株式会社 中原 佳子 ◆株式会社ユニックス 清水 幹友 ◆交友印刷株式会社 杉本 浩康
- ◆ホープ印刷株式会社 森田 守尚 ◆有限会社西村謄写堂 高倉 雅信 ◆不二印刷株式会社 藤井 大介

ジャグラ通「その六」「その七」では、「こんな時『あなたならどうする？』親族でない社員に会社を引き継いでもらいたい時」と題して元社員の社長さんにインタビューを実施しました。より踏み込んだお話が聞きたく、ジャグラ文化典広島大会に集まったメンバーをつかまえて座談会を開催することになりました。元社員の社長さん(=非同族の社長さん)は次の社長についてどのようにお考えなのかをお聞きする中で、業界の未来に対する新たな視点を得られないかと期待しています。

～『その八』ジャグラ通 座談会(前編)の続き～

司会 もっと端的な質問で、思い切った設備投資はできますか。
清水 やりますが、なるべくお金をかけずにできるよう、補助金や助成金を活用すべきだと思います。
司会 思い切った事業展開もできますか。
中原 やります。
清水 私は二の足を踏みますが、お客さんが求めているのであればやります。自分たちが勝手にこうしたいという、絵に描いた餅になるようなことはしたくない。
杉本 逆に今の時代だと、子どもに引き継がせようと考えていたら、私だったら設備投資には億劫になります。継がせようと思ったら、先行きを考えると迷惑はかけたくない。それは、時代によって変わるのかもしれない。
中原 スタンスの違いです。私たちは守るために引き継いで、つなぐためにいます。会社は自分のものではないから、大きな設備投資などは決断が鈍ってしまいます。なるべく良い形でつないでいきたい。もちろん責任は取りますが、未来永劫やるわけではないから、鈍ることはあります。私の会社ではないから。

司会 それは親から引き継いだ子どもも鈍るのではないのでしょうか。
中原 鈍っても父親の会社、うちの会社です。
司会 まさにそこです。
中原 おじいちゃんがんばってくれたのに私はダメだった。それでも、おじいちゃんだから許してくれる。そういう人が多いのか、わからないですが、そういう人は私たちと同じようには考えないのではないのでしょうか。
司会 親から引き継いだから許してくれるという意識はないのではないのでしょうか。
中原 逆の偏見でしたね。
司会 逆に、潰してはいけないという意識が強いのではないのでしょうか。
中原 形が違うだけで同じことを思っていますね。
清水 なぜ同族の社長だったら思い切った投資ができるのでしょうか。例えば、同じような財務状況で、片方はサラリーマン社長で片方は同族社長、同じような経営環境だったら変わらないのではないのでしょうか。
中原 同じような判断をするような気がします。
司会 サラリーマン社長の実績が世の中には少ないのです。これに尽きると思います。サラリーマン社長が少ない=実績が少ない。社員を社長にしようとする=サラリーマン社長が少ない。創業者はいても、サラリーマン社長は世間では圧倒的に少ない。だから世間の信用がない。それが一つではないのでしょうか。個人としては信用できて世間の信用がないのです。社員を信じられる社長は別ですが、信じられない社長が多いので、その延長線上で見られているのではないのでしょうか。同族の社長は、いくら腕が悪くても、人数が多い分、世間からは信用があると見られがち

です。どう思いますか。
清水 難しいですね。私は幹部候補として入ったので当時の専務がよく教えてくれました。その専務もサラリーマン社長なので、今すぐに誰かに振るのではなくて20年、30年計画でした。
司会 振ることを前提に最初からだったのですか。
清水 なので、信じています。
司会 信じていることが前提。
清水 今のオーナー社長はそれをやっていないから信じられないし、社長も社員を信じられないのではないのでしょうか。
中原 いいことを言いました。
清水 当然の話ではないのでしょうか。息子がいたら息子をかわいがらる。息子を営業部長にする。そのときに違う人間はかわいがれない。そういう計画のもとでやっていかないと、今すぐできる話ではないと思います。
皆さんのところもそうだと思いますが、いろいろ教えているはずですが、技術を教えるのではなくて、人とは何ぞや。トラブルがあったときは率先して怒鳴り込む。見せることで、言葉ではわからないこともある。背中を見ろと言われても難しい。私は理解できなかったから今、苦労しています。そのときにどう教えるか、教えられるか。上杉鷹山みたいなものです。
司会 これからも偏見しますか。
中原 それはいいです。気づいたら変えられるので。私が偏見を持つのは引け目があるからです。
司会 例えばどういう引け目でしょうか。
中原 社長は私でよかったのか、あの人もできるのに。それでも、何とか保ってやっています。
森田 私が社長を引き継いですぐの不安を払拭した一番の考え方は、前の社長にもできたのだから自分にもできるはずだ、できないはずはない。そう自分に言い聞かせました。
中原 振り絞ってやっている。だから、卑屈になるときもある。いくらこちらが努力しても、どこまでも同族と同じようには見てもらえない。それはあります。
司会 社長に子どもがいて、継いでくれるだろうと思っている。その社長は社員を次の社長にすることができるのでしょうか。
中原 できるでしょう。
清水 それは子どもの育て方かもしれません。
中原 何のために会社経営をしているのでしょうか。
司会 家のためではないのでしょうか。

中原 家のためという考えの人は、他人には継がせられないですね。
司会 社員のための経営よりも多くは家族のための経営。藤井さんはこの中で唯一の同族の社長ですけど、どう思いますか。
藤井 そう思います。家業というか、結局、そこから出てきて上場する規模にはなっていない会社です。
司会 確かに上場となると確率が低くなりますが、清水さん、中原さん、森田さん、杉本さんから言わせたら、社員が何人かいたら、社長になれる人は1人か2人は絶対いるという話です。
中原 もちろん社内にも社外にもいます。
司会 いても、それを選択肢にしないのが現実ではないのでしょうか。
藤井 選択肢にしない人が多いのは確かですが、もう一つ、株の譲渡の難しさもあると思います。いわゆる、経営状況の良い会社を作った場合に社員に何億もする株を渡せるのでしょうか。相続税を払えるのでしょうか。
司会 それは後の問題ではないのでしょうか。要は非同族でもできると信じられることが先だと思います。藤井さんがおっしゃることは、信じられない人の言い訳ではないのでしょうか。信じられる社長だったら、そこは合間をかいぐって何とかクリアする。信じられない社長は、そこをできない理由にするのではないのでしょうか。
藤井 かいぐれるのですか。
清水 会社がよくないとできないですね。
中原 ガッツリ赤字を持って行ってゼロ円で譲渡します。
藤井 サラリーマン社長という言葉は当てはまりませんね。
司会 同族社長ではないという意味で、サラリーマン社長という言葉を使っただけです。高倉さんにも一言いただきたいですか。
高倉 森田さんは、前の社長ができたから自分にもできないわけがないとおっしゃいました。私はその逆です。その覚悟はこれからだと思っています。
杉本 前の社長ができすぎるとハードルが高すぎるのでは。高倉 前の社長は思いっきり現役です。今、社員に社長と認められるような動きをしようとしています。今日は勉強になりました。
清水 西村謄写堂さんは西村さんが辞めたら良くなるかもしれません。
杉本 そろそろ終わらしましょう。これ以上は呑みながらにしましょう。

広報委員会
が選ぶ!

HOT NEWS おすすめ番組情報

いますぐチェック!

ジャグラ BB |

カテゴリ>セミナー>経営者向け

「新JIS対応構築・運用指針の説明と印刷事業における運用例」

2024年7月26日、ハイブリッドで開催しました個人情報保護セミナーの様子をジャグラ BB 限定で配信いたします。



リスク管理を
きちんとしよう



study おさらいしよう!

カテゴリ>教育と技術>DX・総務経理・その他



お困りごと解決シリーズ-1 後編
「出力データが古いデータに入れ替わった!」後編です。一貫性のあるファイル管理をすることで、トラブルを回避しデータ起因の事故発生率を軽減できます。成熟したプリプレスワークフローから一歩進んだ自社独自のデータ活用について知りたい方々にお勧めの動画です。



BTube への
映像データ募集中!



投稿方法は
こちらから



日印産連の活動ピックアップをご紹介します。

JFPIREPORT冊子にはさらに様々な活動を掲載しておりますのでぜひ併せてお読みください。

JFPIREPORT

ダイジェスト版

各タイトル横の番号ごとに、WEBページで詳細がご覧いただけます。右記のQRコードよりご確認ください。



2024年「9月印刷の月」記念式典・懇親会開催

9月11日(水)、東京・紀尾井町のホテルニューオータニ「鶴の間」にて開催いたしました。日印産連表彰は印刷功労賞12名、印刷振興賞15名、特別賞1団体の表彰式を行いました。表彰式後は、懇親会も行われ、交流を深め合う賑やかな宴となりました。

- 詳細はQRコードページにて以下の番号よりご参照ください。
- [1-1] 2024年「9月印刷の月」記念式典・懇親会の様子
- [1-2] 2024年度日印産連表彰受賞者のご紹介



懇親会

2024年9月印刷の月 記念式典

一般社団法人 日本印刷産業連合会



磨会長挨拶



印刷功労賞(1組目)



印刷功労賞(2組目)

地方創生事業好事例紹介じゃぱにうむレビュー [2]

デジタル技術を駆使して人と地域を情報でつなぐオウンドメディア・エキスパート 東洋株式会社(北海道)

●印刷会社のオウンドメディアが
コミュニティを活性化



地域限定コミュニティサイト「TON x TON (トントン)」

●社員とバイヤーが
厳選した商品を生活者に



地産品ECサイト「食ベレア北海道」

●ハローワークとも連動した
求人マッチングサイト



地域求人サイト「TON x TON JOB」

2024 GP環境大賞等表彰式 「印刷と私」トークショーを開催 〈GP環境大賞・GPマーク普及大賞・ GP資機材環境大賞〉 [3]

表彰式は10月30日(水)に出版クラブホールで執り行いましたので、その様子は次号JFPIREPORTにてお届けいたします。

Intergraf 分析資料 日本語版のご提供について [4]

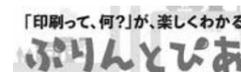
Intergrafは、ヨーロッパの印刷業界を代表する業界団体です。「印刷媒体とデジタル媒体の比較」日本語翻訳資料は、お申しいただければ送付致します。



●その他の活動などについてもWEBページに掲載、更新しておりますので、ぜひご覧ください。 [5]

印刷用語集

聞きなれない専門用語も多い印刷用語をカテゴリ別や50音で探すことができ、わかりやすく解説しています。



印刷産業 Monthly Report

各種統計データなどを基に、印刷業の動向、国内経済動向から得意先市場の動向、及び印刷に関わる資機材業の動向を毎月末に公表しています。

出版物のご案内

印刷会社のみなさんに役立つ情報を掲載した小冊子をご購入いただけます。



新刊案内

印刷白書 2024 を発刊 Keynote は “「共奏」ビジネス” JAGAT

公益社団法人日本印刷技術協会 (JAGAT、網野勝彦会長) はこのほど、『印刷白書 2024』を発刊しました。業界初の白書として 1994 年に刊行以来、30 年にわたり毎年情報を更新し続けており、印刷産業の動向把握に必要となる公表データを網羅し、UD 書体を使った見やすく分かりやすい図版を多数掲載、JAGAT オリジナルデータも充実させた唯一の存在です。また、昨年度版よりデジタル印刷を活用してオールカラーとなり、より見やすく、分かりやすい誌面になっています。

『印刷白書 2024』では、「第 1 章 Keynote」を page 2025 のテーマ「共奏」と連動させ“「共奏」ビジネス”としました。JAGAT として、これからの印刷会社が新しいビジネスにシフトしていくためには、クライアント・メーカー・消費者・デジタルメディアなどによる「共奏」が不可欠であり、この「共奏」ビジネスこそが印刷ビジネスの本流であると考えからです。

続いて「第 2 章 印刷産業の動向」では印刷産業の現状と課題を俯瞰的に捉え、「第 3 章 印刷トレンド」では技術的課題を整理しました。そして「第 4 章 関連産業の動向」ではクライアント産業の動向を探り、「第 5 章 印刷産業の経営課題」では AI 活用・地域活性化・デジタルマーケティング・人材などに加え、新たにサステナビリティと事業承継を取り上げ、印刷産業が取り組むべき課題を整理しました。

印刷関連ならびに情報・メディア産業の経営者、経営企画・戦略、新規事業、営業・マーケティングの方、調査・研究に携わる方、研究室・図書館などの蔵書として、幅広い用途にご利用いただけます。

■ 本書の内容

～印刷産業の現在とこれからを知るために必携の白書『印刷白書 2024』～

第 1 章 Keynote 「共奏」ビジネス

印刷ビジネスは「創注」から「連携」、そして「共奏」へ

第 2 章 印刷産業の動向

【産業構造】多くの可能性を秘めている印刷テクノロジーの対応力

【産業関連表】あらゆる産業に提供される印刷製品・関連サービス

【市場動向】共創による価値創出へのビジネスモデル革新インフレ時代の利益成長に向けて

【上場企業】サステナビリティの実現と企業価値向上を目指す上場印刷企業

* 関連資料 産業構造／産業分類・商品分類／規模(1)／規模(2)／規模(3)／産出事業所数（上位品目）／産出事業所数・出荷額／調達先と販売先／産業全体への影響力と感応度／最終需要と生産誘発／印刷物の輸出入額と差引額／印刷製品別輸出入額／印刷物の地域別輸出入額／印刷物の輸出入相手国／経営動向／上場企業／生産金額（製品別）／生産金額（印刷方式別）／売上高前期比・景況 DI／設備投資・研究開発／生産能力／紙・プラスチック／印刷インキ／M&A

第 3 章 印刷トレンド

【デザイン】消費者ニーズに応じて進化するデザイン

【ワークフロー】印刷に新しい価値を吹き込むオンデマンドサービス

【drupa】drupa2024 でデジタル印刷の将来は見えただか

【後加工】受注単価の値上げに取り組み、第 3 の市場開拓を模索する製本業界

* 関連資料 設備投資の動向／フォーム印刷業界

第 4 章 関連産業の動向

【出版業界】出版市場の動向と読書バリアフリー

【新聞業界】新聞ならではの信頼性を確保しつつ進むデジタルシフト

【広告業界】広告費は過去最高の 7.3 兆円、インターネット広告は 3.3 兆円に

【DM 業界】ターゲット精度の向上と顧客データの活用・解析で DM 効果の最適化を図る

【地域メディア】地域メディアが持つ本質的な効果と事業創出力 派生的効果の包括的評価に向けて

【通信販売業界】通販・EC 市場売上高は 13 兆円超えと成長続く 目立つ老舗カタログ通販企業への M&A

* 関連資料 出版市場／新聞市場／広告市場(1)／広告市場(2)／通販市場

【コラム】自分を幸せにしてあげていますか？

第 5 章 印刷産業の経営課題

【サステナビリティ】ビジネスに直結するサステナビリティサプライチェーン全体で環境対応を考える

【地域活性化】経営資源を活用した地域活性化による企業成長 起業しやすい地域づくりで差をつける

【経営管理】人口が減少する成熟社会の企業経営を考える 経営者に求められる「市場創出」のマインド

【事業承継】未来を見据えたベンチャー型事業承継の提案 自社の経営資源に後継者の意志を融合する

【デジタルマーケティング】デジタルマーケティングは AI マーケティングへ進化、そして AI インダストリーへ

■ 本書の概要

タイトル：印刷白書 2024

監修・著：公益社団法人日本印刷技術協会

判 型：A4 判並製

頁 数：120 ページ（オールカラー）

I S B N：978-4-88983-179-5

発 行：公益社団法人日本印刷技術協会

定 価：9,900 円（本体 9,000 円＋税 10%）

通信販売：下記ウェブサイトよりお申し込みください

JAGAT Book Store

(<https://www.jagat.or.jp/cat10/cat10-4>)

【AI 活用】進化する生成 AI と AI 技術 今後の利活用の鍵は各工程における連携

【労務管理】省力化対応の観点から考える新しい労務管理

【人材】経営戦略とともに捉える人的資本の形成

* 関連資料 クロスメディア／AI 活用／人材

● 巻末資料

DTP・デジタル年表／年表

11月19日に印刷白書2024発刊記念セミナー開催

JAGAT は「印刷白書 2024」の発刊に併せて、11 月 19 日 13 時 30 分から、Zoom 形式で発刊記念セミナーを開催します。

セミナーでは、『印刷白書 2024』の主要論点の解説を通して印刷産業の方向性を考察します。

参加費

一般：15,400 円（税込）

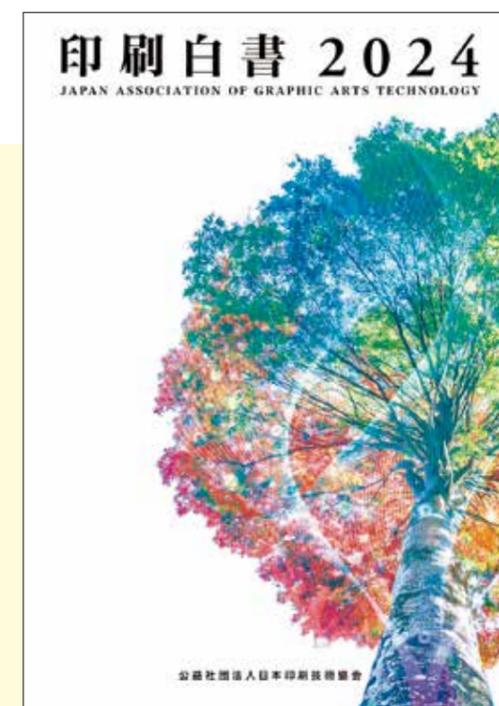
（印刷白書代金込み、一冊郵送します）

JAGAT 会員：5,500 円（税込）

（当日は会員特典の印刷白書を手元に用意）

◆ 申込は公式ホームページから受け付けています。

https://www.jagat.or.jp/pri241119_form



「アナログ工程管理」を無くす 社長の働き方改革

第一弾

株式会社ジオン



2023年11月に開催された全国協議会での株式会社正文舎(北海道支部)のライブ配信を通じて、生産性向上委員会が推進してきたPODの自動化への関心が高まってきました。しかし、全国協議会でお見せした正文舎の事例はPODの自動化の最終形態に近く、「ファーストステップをどのように踏めばよいか?」というご質問を多くいただいています。そこで生産性向上委員会は今期、会員3社にご協力いただき、「社長の働き方改革」のキーワードのもと、等身大で生産性向上に挑戦するモデル企業による事例作りに努めてきました。第一弾として、MIS研究委員会が公開しているスループット調査票から自動化を開始した大阪府支部・株式会社ジオンの取り組みについて、同社の今井克社長と、リコージャパン株式会社の佐藤幸一氏に話を伺いました。

株式会社ジオンの始まりは約40年前に遡る。今井克社長の父親は、母方の父、つまり祖父が経営するタイプライター会社を手伝っていた。タイプライターの仕事をこなす中、印刷需要の増加に伴い、軽印刷に目を付け、「これを導入したら会社は儲かるのでは?」と軽印刷機を導入したが、上手く稼ぎ出すことができず、会社自体が無くなってしまった。心機一転、今井さんの父親は得意先から印刷機を1台譲ってもらい、軽印刷業をスタート。4、5年ほど

単独で受注を伸ばしていたが、友人2名と出資し、株式会社ジオンを設立して再スタートを切った。

ちなみに「ジオン」という社名について、よく某ロボットアニメの影響が想起されるが、当時社名などを作る専門会社に依頼した候補の中に、Zionがあり、「躍進的」といった意味が込められていることから3名の間で社名に決定したという。

設立当時のジオンは、軽印刷というよりも、企画デザイ



株式会社ジオン
大阪府大阪市北区中津7-9-11
代表取締役 今井克
<https://zion-gun.com>
従業員 4名

ンを主な営業品目としていた。社員も10数名おり、写植機も設備しながら企画デザインから印刷まで手掛けていた。しかし、企画デザインはなかなか対価をもらうのが難しく、少しずつ印刷の方に事業の比率が傾いてきたところで、企画デザインが値崩れを起こし始めた。

今井さんが父親から社長を継いだのは、27年くらい前。印刷工場と制作現場が別々の拠点にあったが、そこから印刷をもっとやっていこうと移転し、2つの拠点を統合した。紆余曲折を経ながら印刷の売上が減少すると、需要が増え始めていた製本の内製化に注力すべく、製本機の導入に伴い現在の梅田近くの工場に移転し、現在に至る。

売上に関しては、ピーク時には1億円を超えたが、直近数年の平均は3~4,000万円。コロナ禍で医療系出版社から定期的に受注していたリアルセミナーのテキストの仕事が全て無くなったことが大きく減少した要因だと今井社長は説明する。

「年間1,500から2,000万円程の売上があった医療従事者向けのセミナーがウェビナーに移行したため、この分の売上はほぼ戻ってくることはありません」

このほかにもJAや全国高等学校体育連盟の仕事も手掛けるが、創業時から下請けの仕事も多く、売上の3割を占めている。



現場に通すデジタルハイウェイ

同社が生産性向上に取り組もうとしたきっかけはまさに、正文舎だった。業界の繋がりで偶然、正文舎を見学する機会を得た今井社長だったが、折しも生産性向上委員会の副委員長を務める正文舎・岸昌洋社長から「モデル企業にならないか」と打診があった。せっかくの機会だと、今井社長はモデル企業を引き受けた。

さっそく岸副委員長とリコージャパンによるヒアリングを実施したところ、同社の様々な課題が浮き彫りになり、どの課題を解決していくか絞り込んでいった。当初は、名刺の自動化からチャレンジが始まった。

もともとは名刺の発注があると、今井社長が自らillustratorを開き、その会社のテンプレートに注文のあった社員情報のレイヤーをのせて印刷していた。この作業をFAXから入った注文内容をExcelに打ち込めば勝手にその社員の情報を呼び出して印刷できるスクリプトを組んだ。残念ながら、RPAで名刺を自動化しようとする試みは、画面がフルスクリーンではない時に差し込みの座標軸にズレが生じたため、途中で断念した。

次に取り組んだのが、スループット調査票をベースとした生産工程管理だった。

名刺の自動化を進める中で、FAXの注文書がそのまま現場の作業指示として回っていることが課題となっていた。

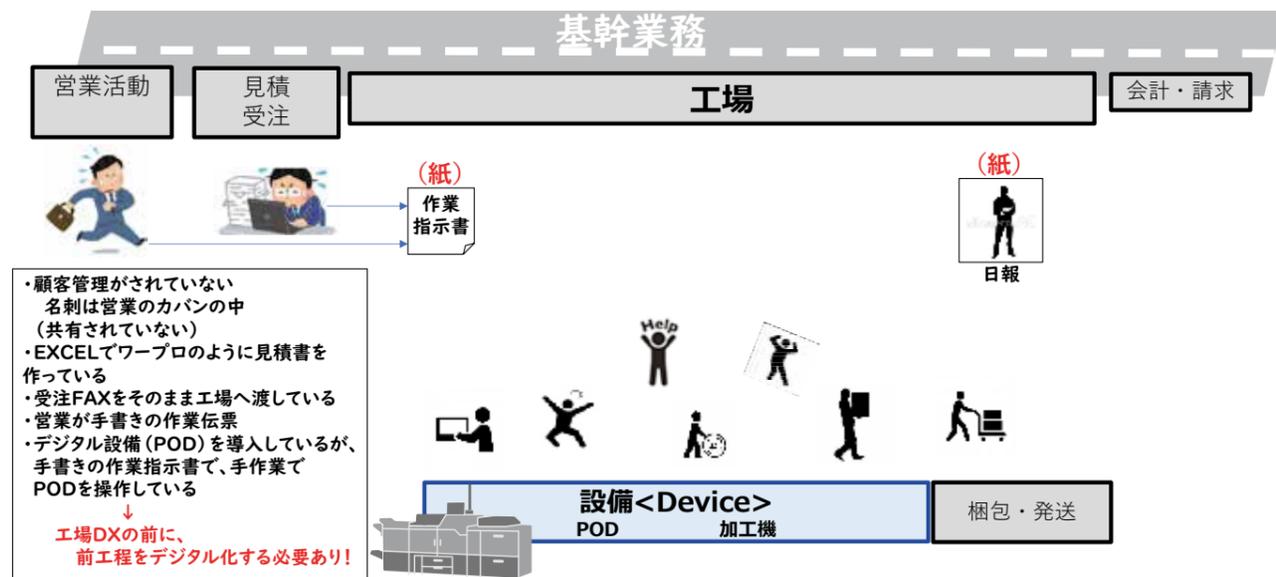
名刺に限らず顧客からの受注手段はFAXのほか、電話、メールなど様々で、受注した情報はFAXならそのまま利用したり、作業指示書に手書きで追記するなどしていた。

各作業工程では、MIS研究委員会から提供された単品損益管理のためのスループット調査票が導入されており、オペレーターが日報として手書き記入している。毎日記入されるスループット調査票は、まとめてExcel入力して簡易的な原価計算など、データ分析に活用している。しかし、この山積みされたスループット調査票の手書き記入と入力作業が本来の作業時間を圧迫していることが分かった。



■ アナログ作業指示書 → 工場のデジタル化は出来ない

RICOH
imagine. change.



“見える化”と“生産性向上”がトレードオフとなってしまうことに注目した佐藤氏は、手書きで記入してExcelに落とし込んでいたスループット調査票のデジタル化を提案することにした。

「工場内を自動化する時、アナログがあるとプログラムやロボットは動かなくなります。現場だけでなく、見積もりや受注管理もデジタル化していかなければ完全デジタルにはなりません」とリコージャパンの佐藤氏は今井社長に、工場内にアナログを入れないことを徹底して強調した。

さっそく簡易版の顧客管理と見積もり管理、そして受注管理のシステムを組んだ。インターフェースはExcelをそのまま流用しているので、見た目上は何が変わったのかわからない。加えて作業の入力に関しては、バーコードを活用。見積もりから受注に移行すると案件ごとにバーコードが付与された作業指示書が発行される。現場の各工程にもバーコードが設置され、作業の開始と終了時に作業指示書と各工程のバーコードを読み込むと自動でExcelに作業時間が入力され、見積もり額から原価計算が行われる。1件ごとに簡易的な損益が見える化し、印刷工程を確認できる仕組みを構築した。

印刷見積もりは他の製造業のように部品の積み重ねによる積算が難しいが、そこは今回割り切って、見積もり精度を改善するのではなく、従来の仕事の流れをデータベースでつなげ、工場内にデジタルハイウェイを通すことを第一

ステップとした。

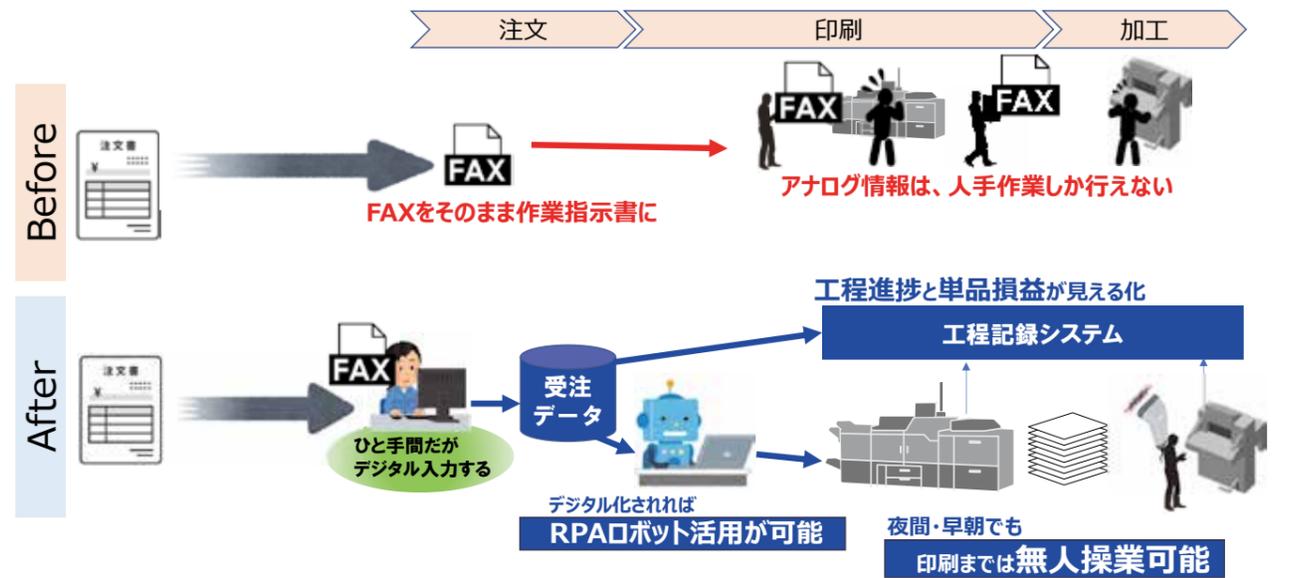
「一度、工場内にデジタルハイウェイが通れば、あとはRPAなどを入れれば自ずと自動化が近づいてくるだろうという考えのもと進めてきました」(佐藤氏)

自社の取り組みについて今井社長は「考え方として、少人数の会社は単品損益の重要性になかなか気付くことができません。そもそも本来、アナログから始めなければならないという大変さもあります。少人数で仕事を回している会社は余計なことをしたくないと考えるかもしれません。しかし今回、委員会で提供してもらったシステムはバーコードを読み込むだけで集計を取った際に、儲かったかど



■ 工場にはアナログ情報を入れないこと!

RICOH
imagine. change.



うかがえます。同じような悩みを持つ会社さんは、そこからはじめればええんちゃうかと思います。簡単に使えるシステムなのでまずは社長が我慢して使ってみる。そうすると最終的に見えてくるので、こんなに儲かっていないのかと分かれれば単品損益の重要性やその先の生産性向上の必要性にも気付くと思います」とスモールスタートのポイントを強調する。

中小印刷業の利益管理で重要なのは、「社長が動けばタダ」という認識を改めること。社長も含めて給与に基づいた人件費を1件ごとに入れていかなければ単品損益も意味がない。今井社長も当初のヒアリングの際、自身の仕事を見直す中で、「自分がやった方が早い」と仕事を属人化し、孤軍奮闘していた。

現状はバーコードによる工程管理のシステムができたばかりで、改善にまで至っていない。しかし、今井社長は「まずは今回のシステムで数字を取って、儲からない仕事の値上げ交渉をしていきたいです。小さい話で言えば、細かく注文されて納品している名刺なんか、私が納品に行くと高くつくことをお客様に理解してもらい、まとめて発注してもらったり、そもそも儲けられない仕事を止めるという判断をしたいです。物流なんか大阪だと自社納品よりももしかしたら専門業者に頼んだ方が結果として作業効率が高く、利益が上がるかもしれません。そうした見直しをして、私にできた余力は新しい仕事を外に取りに行くた

めに使っていきたいと思います」と展望を語る。

印刷産業は受注産業と言われた時代があった。今は待ち受けていても新しい仕事は入ってこない。今回、モデル企業に協力いただいた3社は共通して経営者の危機感があり、何かしなければと思う一方で、何から手を付けなければいかわからないという状況の中、行動を起こすためのヒントになるのではと委員会の呼びかけに応じた。

ジオンはスループット調査票のデジタル化から単品損益管理の入り口に入り、結果として工場内にデジタルハイウェイを通した。今度はそのデジタルハイウェイを通じて、作業の自動化も推進していく。その一歩を踏み出すことができたのは社長の強い意志だった。



業界の動き

ジャグラ

令和6年度 健康を考える会 最先端スポーツ『HADO』を体験 東京・文京支部

令和6年9月28日(土)に健康を考える会を文京支部と城東支部の合同で開催いたしました。

健康を考える会は毎年文京支部単体で街歩きや山登りなどを実施していましたが、今回は従来とは異なり城東支部と文京支部合同で開催し、東京スカイツリーの真下に位置するソラマチで天候に左右されず屋内で行える最先端スポーツ『HADO』を行うことになりました。

HADOとはAR(拡張現実)技術で実現する魔法のような最先端スポーツです。頭にヘッドマウントディスプレイ、腕にアームセンサーを装着することで、魔法のようなエネルギーボールやシールドを放つことができます。試合時間は80秒、3on3で行い、相手のライフを破壊することで自分のポイントになり、よりポイントを獲得できたチームの勝利というスポーツです。

参加者20名で6チームに分かれてチーム戦を行いました。皆さん初心者でしたがインストラクターの方が丁寧に説明してください、すぐに楽しむことができました。



HADOを体験



健康を考える会参加者

エネルギーボールが手から放たれる瞬間はちょっと興奮しました！小学生のお子様から60代の大人まで、運動の苦手な女性なども同じレベルで楽しめます。当然ながら翌日筋肉痛になりましたが……。

施設を貸し切った2時間はあっという間に終わり、その後は近隣の居酒屋「角吉」で懇親会を行いました。スポーツで汗を流した後のビールは最高に美味しかったです。

(文京支部・鈴木健二)

ジャグラ

令和6年度 顧問・相談役懇親会 先達からアドバイス 東京・文京支部

令和6年9月17日(火)後楽園飯店にて文京支部「顧問・相談役会」を開催いたしました。

「顧問・相談役会」は毎年9月に美味しい食事を食べつつ、現支部役員からは今期の支部活動について報告、また、顧問・相談役からは近況や支部活動へのアドバイスをいただく形で開催しております。

今年は、顧問・相談役と現支部役員の計15名が参加し、大変有意義な時間を過ごしました。

(文京支部・
田村勉)



事務局日誌と 今後の予定

最新情報はHPでご確認ください

10月の事務局日誌

- 1日 広報委員会 (Web会議)
- 2日 Pマーク審査会 / 個人情報保護委員会 (本部) MIS研究委員会 (Web会議)
- 3日 Pマーク現地審査 (栃木) → 田中専務、今田
- 5日 SPACE-21 全国協議会 (大阪) → 岡本会長
- 10日 作品展委員会 (Web会議)
- 11日 業態進化委員会 (Web会議)
- 15日 Pマーク現地審査 (千葉) → 今田、長野
- 16日 サスティナブル委員会 (本部)
- 17日 Pマーク現地審査 (秋田) → 田中専務 DTP教室運営委員会 (Web会議)
- 18日 Pマーク現地審査 (秋田) → 田中専務
- 21日 ジャグラコンテスト委員会 (Web会議)
- 22日 Pマーク現地審査 (長野) → 田中専務
- 23日 日印産連・環境自主行動計画WG → 田中専務
- 24日 会員拡大特別委員会 (Web会議) 正副会長会議 (本部)
- 29日 SPACE-21 幹事会 (Web会議)
- 30日 生産性向上委員会 (Web会議)
- 31日 Pマーク現地審査 (大阪) → 田中専務

11月のスケジュール

- 1日 Pマーク現地審査 (大阪) → 田中専務
- 5日 広報委員会 (Web会議)
- 7日 MIS研究委員会懇親会 地域活性化委員会 (Web会議)
- 8日 理事会 (KFCホール) 全国協議会 (KFCホール)
- 9日 全国協議会 (TKP市ヶ谷) 自費出版文化賞 (アルカディア市ヶ谷)
- 13日 Pマーク審査会 (本部) → 田中専務、今田 業態進化委員会 (名古屋)
- 14日 Pマーク現地審査 (大阪) → 田中専務
- 15日 Pマーク現地審査 (大阪) → 田中専務
- 19日 Pマーク現地審査 (大分) → 田中専務
- 20日 日印産連ステココミュ → 岡本会長、田中専務
- 21日 Pマーク現地審査 (東京) → 今田
- 22日 Pマーク現地審査 (東京) → 今田
- 26日 作品展委員会 (Web会議)
- 28日 Pマーク現地審査 (愛媛) → 田中専務
- 29日 Pマーク現地審査 (高知) → 田中専務

12月のスケジュール

- 3日 会員拡大特別委員会 (Web会議) 正副会長会議 (Web会議)
- 18日 Pマーク審査会 (本部) → 田中専務、今田
- 19日 地域活性化委員会 (Web会議)
- 20日 業態進化委員会 (Web会議)

事・務・局・便・り

やっと涼しくなり、秋らしい季節がやってきましたね。食欲の秋、そしてスポーツの秋です。私は四季の中で秋が一番好きです。理由を聞かれると、今どきの言葉でいう「エモい」からでしょうか。「エモい」とは、何とも言い表しがたい感覚ですが、「哀愁漂う」「趣がある」「グッとくる」、そんな情緒が詰まった季節に感じます。

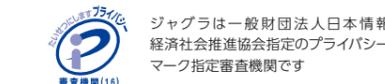
秋といえば、スポーツも盛り上がる時期です！私の鼻肩チームは惜しくもシーズンを終えてしまいましたが、少し前まで声を出しての応援ができなかったことを思うと、スタンドでみんなと一緒に歓声を上げて応援できる喜びを改めて感じました。

秋が来たと思えば、すぐ師走です！今のうちにスポーツや美味しい秋の味覚をたっぷり楽しんで、元気に冬を迎えましょう！ (M/N)

※「事務局便り」は本部事務局員が交替で執筆しています

月刊『グラフィックサービス』876号

■発行日 令和6年11月10日(毎月1回)
 ■発行人 岡本 泰
 ■編集人 本村 豪経
 ■発行所 一般社団法人 日本グラフィックサービス工業会 略称ジャグラ
 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町7-16
 電話 03-3667-2271 ファクス 03-3661-9006
 ウェブ <https://www.jagra.or.jp/>



■編集部宛メール edit@jagra.or.jp

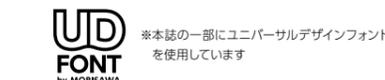
◎企画: ジャグラ広報委員会

担当理事 神山 明彦 愛知・(株)カミヤマ / 副会長
 委員長 本村 豪経 福岡・アイメディア(株) / 理事
 委員 東海林正豊 秋田 / (株)東海林印刷
 谷山 和也 東京 / 菁文堂(株)
 野口 聡 東京 / (株)アクティブ
 小澤孝一郎 山梨 / (株)オズプリンティング
 安達 睦男 大分 / (有)舞鶴孔版
 蛇嶋 悠太 広島 / (株)ideal
 三宮 健司 高知 / (有)三宮印刷
 佐藤 愛子 大分 / (株)クリエイツ
 西谷 毅 東京・文京
 松谷 勝広 東京・文京
 笹井 靖夫 東京・文京
 田中 良平 専務理事

◎原稿・編集・校正
 田中 良平 阿部奈津子 今田 豪
 長野未奈美 岩崎 琴美 古田 理子
 以上、ジャグラ事務局

◎渉外 田中 良平
 ◎広告 田中 良平
 ◎Web 阿部奈津子 古田 理子
 ◎動画 今田 豪

◎組版 (株)クリエイツ
 DTP = Adobe CC ほか
 フォント = モリサワ OTF / モリサワ BIZ+ ほか



◎製版 / 印刷 (有)西村謄写堂 (高知・高知支部)
 RIP = FUJIFILM WORKFLOW xmf
 CTP = Luxel T-6300 (自現:富士フィルム XP-1310R)
 刷版 = FUJIFILM SURERIA XP-F
 印刷機 = RYOBI 924D
 インキ = 東洋インキ
 用紙 = 三菱ニューVマットA判 57.5kg

Copyright 2024 JaGra
 禁無断引用
 ※本誌記載の製品名は一般に各メーカーの登録商標です
 原則、TMや®マークは省略しています
 ※乱丁 / 落丁本はお取り替えいたしません

【雑学コラムお題の答え】茨城県

RMGT-CSPI

ともに創る印刷の未来



グラフィックサービス

GS No.876 2024.11

RMGT-CSPIが

SDGs達成をアシスト



印刷会社のSDGs達成のためのソリューションを提案、具現化するRMGT-CSPI。
各分野の企業が連携し、お客さまに寄り添いながら課題を解決・サポートします。

